

学習者用PCを活用したやりとり例

～1人1台のタブレット端末を活用したコミュニケーション活動～

取組の 難易度	(準備) ★ ☆ ☆		
	(教員のICT活用能力) ★ ★ ☆		
校種・学年	中学校・全学年	教科等	外国語（英語）
ICTを活用した 学習場面	C1 発表や話し合い	領域・ 分野等	聞くこと 話すこと [やり取り]
ICT 機器等の 準備等	準備	①オンラインミーティングができるアプリ等のインストール	
	授業	①学習者用PC ②指導者用PC（タブレット端末）	

1 事例の概要

「話すこと[やり取り]」について、教室内のランダムに選定されたペアで言語活動を行う。
事前に準備した会話例を基に会話練習をしたり、実際の場面を想定した言語活動を行ったりする。教室内で意図的なペアで活動を行うとともに、無作為にペアを選定し、相手の話す内容に応じて即興で受け答えをするなど、目的、場面、状況に応じた活用も考えられる。

※利点○、配慮事項●

2 ICT 活用の利点や配慮事項

- 教室内を移動せずに言語活動ができる。
- 設定によっては、学級間や学年間、学校間や地域を超えた交流ができる。
- 意図的または無作為に活動相手を設定できる。
- 録画することで評価につなげることができる。
- Wi-Fi環境や当日の通信環境、個人の端末の不具合により、活動が滞ることがある。
- 個々の活動の見取りが困難である。

3 資料

